

いつまでもお元気で
～100歳おめでとうございます～



松本 ヨシミさん(北有馬町)
大正15年2月20日生まれ



吉田 ミヨさん(西有家町)
大正15年2月28日生まれ



多良 トヨコさん(西有家町)
大正15年3月3日生まれ



神島 タマエさん(口之津町)
大正15年3月10日生まれ

山川 等さん(深江町)
大正15年3月11日生まれ



5 南島原 S C が九州大会に出場

県予選で優勝した南島原 S C が九州大会出場を報告するため、市役所を訪れました。

上田 岳朋さん(主将: 深江小5年生)は「長崎県代表として、チーム一丸となって試合に臨み、精一杯頑張りたい」と意気込みを話しました。



6 民泊団体「南島原ひまわり村」が地域に恩返し

農林漁業体験民泊の受入家庭で組織する「南島原ひまわり村」の皆さんが、日頃の感謝を込めて民泊の入村・離村式の会場として利用している公共施設でモップがけや窓拭き、除草作業などの清掃活動に汗を流しました。

松崎村長は「今年も5月から多くの修学旅行生や外国人観光客が南島原市を訪れる予定で、地域が一体となって温かく迎え入れることができればと思います」と話しました。

ひまわり村の皆さん、ありがとうございました。

Focus in 南島原

まちの話題



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



2 地域の海を守る ～アマモすくすくプロジェクト～

アマモ場の再生・回復のために活動している深江ブループロジェクト活動組織は深江・大野木場・小林小5年生に、地元で採れた魚介類を使用した料理教室を開催しました。

児童らは漁業者らの指導のもと、イカの皮むぎやヒラメのうろこ取りを行い「地元の海でこんなにたくさんの魚介類が獲れることにびっくりした。料理もすごくおいしかった」と話しました。



4 手作り料理で楽しむ『のーどぶる』

『のーどぶる』は、「農業者の^{のう}農」と「料理のオーダブル」を合わせた造語です。

農業振興を目指して市内女性農業者が集まり、手作り料理を囲みながら農作業などの話で親睦を深め、農産物やレシピのプレゼント交換などを行いました。

次回は、夏頃の開催に向けて準備を進めています。



1 イタリアからの訪問団を受け入れ

2月21日～25日までの5日間、友好都市イタリア共和国キエーティ市から高校生ら11人の訪問団が訪れました。

高校生は市内でホームステイをしながら日本の日常生活や学校生活を体験し、交流を深めました。

また、引率者の高校教師2人は、農林漁業体験民泊を利用し日本の一般家庭の雰囲気を楽しみました。



3 世界文化遺産を力走

第33回原城マラソン大会が開催され、県内外から約1,650人のランナーが世界文化遺産・原城跡周辺のコースを駆け抜け、沿道からの温かい声援を受けながら力走しました。

会場は多くの参加者や応援の人でにぎわいました。

イベント

まちの話題

市政通信

コラム

インフォメーション

保健・子育て

イベント

まちの話題

市政通信

コラム

インフォメーション

保健・子育て